

令和4年度 研修講座シラバス

研修の種類	指定研修	コンセプト	教育相談コーディネーターの養成
-------	------	-------	-----------------

1 研修講座名

事業名	教育相談コーディネーター養成の拡充		
対象	小・中学校の総括教諭及び教諭、養護教諭	定員	90
講座名	教育相談コーディネーター養成研修講座1(小・中学校)		

2 研修目的・日数

研修の目的	インクルーシブ教育の推進に向けて、児童・生徒が抱える諸問題への適切な支援と校内の教育相談体制の構築を目指し、教育相談、児童・生徒理解及びケース会議の進め方等の知識・技能を高め、学校内外の人的・物的資源をコーディネートできる人材を養成します。	日数	6
-------	--	----	---

3 研修内容

日程・会場	ねらい(身に付けたい資質・指導力等)	形態・時間	内容	講師等	備考
1日目 6/10(金) 9:00～ 16:30 集合研修		開講式 10分	「開講式」		
		研修の流れを知り、見通しを持つと共に、ケース会議演習の意義と進め方を理解する。	オリエンテーション 30分	「オリエンテーション」	所員
		今日的な学校教育相談の課題と、校内のチームで児童・生徒の対応にあたる必要性を理解する。	講義 2時間10分	「学校教育相談の現状と課題」	東京成徳大学 教授 石隈利紀
		学校コンサルテーションの基礎的な理論と「援助シート」を活用したケース会議の進め方を学び、チーム支援を充実させるための効果的な方途について理解する。	講義・演習 3時間25分	「学校コンサルテーションの基礎と援助シートを活用したケース会議」	東京成徳大学 教授 石隈利紀、 所員
机上研修 6/10(金) 掲載開始	シートに子どもの情報や資源を整理し、可視化することによる情報共有の有効性を理解する。	机上 1時間	「プロフィールシートとケース会議シート」	所員	2日目までに受講
2日目 7/7(木) 9:00～ 16:30 集合研修	保護者より良い関係を築くための関わりについて知り、具体的な協働の仕方について理解する。	講義・演習 1時間55分	「保護者との協働」	関東学院大学 准教授 鈴木公基	
	効果的なケース会議の運営に必要なファシリテーターの役割と基礎技術について理解する。	講義・演習 1時間10分	「ファシリテーターの役割と基礎技術」	所員	
	不登校となる児童・生徒の理解を深めるとともに、いじめなどの学校危機についても知り、その支援や予防の方策の在り方を、保護者や地域との協働を踏まえた「チーム学校」の視点から、理解する。	講義・演習 2時間55分	「不登校の理解と支援～学校危機のための予防策～」	法政大学教授 渡辺弥生	
机上研修 7/29(金) 掲載開始	フリースクール等の活動内容や連携の在り方を知り、不登校児童・生徒へのより良い支援を考える。	机上 1時間30分	「関係機関との連携①～フリースクール等～」	特定非営利活動法人子どもと生活文化協会 顧問 和田重宏	5日目までに受講
	インクルーシブな学校づくりに向けて、ユニバーサルデザイン化と合理的配慮について理解を深める。	机上 1時間30分	「インクルーシブな学校づくり～ユニバーサルデザインと合理的配慮～」	インクルーシブ教育推進課	
	個別の指導計画の役割や、作成及び活用、ならびに支援シートによる支援をつなぐ校種間連携について理解する。	机上 1時間	「個別の指導計画と支援シートの作成と活用」	所員	

3日目 8/3(水) 9:00～ 16:30 集合研修	子どもの特性を理解し、子どもの苦戦の背景を考えると、個に応じた支援とその有用性について考える。	講義・演習 2時間55分	「気になる子どもの理解と支援」	所員	
	「ケース会議シート」を活用したケース会議の運営方法を知ると共に、対象児童・生徒の困りの背景を見立て、支援方針を考える重要性を理解する。	演習 3時間25分	「ケース会議シートを活用したケース会議①・②」	所員	
机上研修 9/30(金) 掲載開始	小学校の教育相談コーディネーターによる実践報告から、具体的な動きについて理解し、校内の教育相談体制の構築と支援の学校間連携について考える。	机上 45分	「校内支援体制と教育相談コーディネーターとしての取組」	公立小学校教員	5日目までに受講
	中学校の教育相談コーディネーターによる実践報告から、具体的な動きについて理解し、校内の教育相談体制の構築と支援の学校間連携について考える。	机上 45分	「校内支援体制と教育相談コーディネーターとしての取組」	公立中学校教員	
4日目 10/18(火) 10/21(金) 10/24(月) 10/27(木) のいずれか 9:00～ 16:30 集合研修 開催日、会場は地区により異なる	児童相談所の事業及び具体的な事例を基に、学校との連携の在り方について理解する。	講義 50分	「関係機関との連携②～児童相談所～」	児童相談所	
	スクールソーシャルワーカーの役割や効果的な連携について具体的な事例を基に理解する。	講義 1時間	「スクールソーシャルワーカーの役割と連携について」	神奈川県教育委員会スクールソーシャルワーカー	
	特別支援学校の地域支援における具体的な事例等を基に、センター的機能の果たす役割について知り、今後の実践に役立てる。	講義 50分	「関係機関との連携③～特別支援学校～」	県立特別支援学校教員	
	「ケース会議シート」を活用したケース会議の在り方と円滑な運営について理解する。	演習 3時間25分	「ケース会議シートを活用したケース会議③・④」	教育事務所、県立特別支援学校教員、所員	
5日目 11/25(金) 9:00～ 16:30 集合研修	「ケース会議シート」を活用したケース会議を通して児童・生徒理解を深めると共に、その円滑な運営について理解する。	演習 2時間55分	「ケース会議シートを活用したケース会議⑤・⑥」	所員	
	協働チームの必要性を理解し、校内での効果的なチーム支援の実践に役立てるとともに、教育相談コーディネーターの役割を理解する。	講義 3時間15分	「協働チームと教育相談コーディネーター」	東京成徳大学教授 石隈利紀	
		閉講式 15分	「閉講式」		

4 受講にあたって

- ・ケース会議では受講者に事例を提出していただきます。
- ・勤務校で使用している名札をお持ちください。
- ・4日目は地区により開催日、会場が異なります。
10月18日(火) 県央地区: 厚木合同庁舎2号館4階A、B会議室(厚木市水引2-3-1)
10月21日(金) 中地区: 平塚合同庁舎5C、D会議室(平塚市西八幡1-3-1)
10月24日(月) 湘南三浦地区: 藤沢合同庁舎5階大会議室(藤沢市鶴沼石上2丁目7-1)
10月27日(木) 県西地区: 小田原合同庁舎2D、2E会議室(小田原市荻窪350番地の1)
- ・4日目の所外開催においても自家用車での参加はできません。
- ・研修の実施について緊急の連絡が必要となった場合、県立総合教育センターホームページ上にある「緊急連絡掲示板」にその内容を掲載しますので、事前に御確認ください。

教育人材育成課 キャリア推進班

0466-81-1635